

Wincomm 医療用抗菌加工コンピュータの事例【イタリア】 抵抗力の弱い小児患者への安全なオンライン教育を実現

ユニークな抗菌設計で細菌繁殖を抑制 抵抗力の弱い小児患者のオンライン教育での二次感染を防ぐ

入院中の学童の学業欠落を防ぐため、イタリアでは国営児童病院に対して1週間以上の入院が必要な小児患者には退院後に学業が遅れないよう、オンライン教育を義務付けしております。Wincomm WMP-17Xシリーズのタッチパネル PC では低輻射、低電圧の医療安全規格に適合しているだけでなく、タッチパネル部分が防水・防塵で全面抗菌加工を施された設計のため、細菌繁殖も抑制できます。そのため、本製品をご利用頂くことで、小児患者のご家族や看護師も小児患者に対しても、安心して長時間のオンライン教育を受けさせることができます。

イタリア国会は、『1週間以上の入院が必要な小児患者が退院後に学業が遅れないよう、オンライン教育を受けさせることを義務付ける』予算編成を実施しましたが、オンライン教育で利用するコンピュータは病院の「高度な衛生規格」及び「低輻射、低電圧の医療安全規格」に適合する必要があるとあり、ご家族や看護師も小児患者に対して安心して長時間のオンライン教育を受けさせることができる必要があります。そのような点を考慮して医療システムを専門に取り扱う Sler 様は Wincomm WMP-17X シリーズを選択され、イタリア国営児童病院は即時にこのようなオンライン教育を実現できることとなりました。

イメージ写真： イタリア国営児童病院



二次感染防止 VS. 全面抗菌加工設計

小児患者は抵抗力が弱く、病原菌に感染しやすいのが実情です。それにも拘わらず、学童の場合はオンライン教育の際、コンピュータの前で飲食ことが多く、不注意により飲食物をひっくり返したりすることで、コンピュータの破損や細菌繁殖を促す場合があります。Wincomm WMP-17X シリーズは、全面抗菌加工設計に加え、液晶及びタッチパネルが高密度に一体化されたコンピュータ



のため、飲食物などが溜まりにくく、細菌の繁殖を抑えることができます。Wincomm では、最新の抗菌材質研究に基づいた塗料を選択することで、より高い抗菌抑制力を有したプラスチック筐体を実現しております。

高度な安全規格 VS. 高信頼性の設計

Wincomm WMP-17X シリーズでは、低輻射などの厳格な医療安全規格に適合しているだけでなく、製品の信頼性面でも様々な工夫を凝らしております。本体のDC入力部分は12 ~ 28Vの範囲で適応できることで、比較的不安定な電源にも対応でき、安全設計面では過電流保護機能(O.C.P)や過電圧保護機能(O.V.P)を有することで、高い信頼性と安全性を実現しております。

Wincomm WMP-17X シリーズは、医療安全規格の適合と信頼性の向上で、医療関係者の安全面に関する心配を払拭できるものと考えております。

操作面の負担ゼロ VS. タッチパネル操作の設計

学童にとって、複雑なコンピュータ操作は学習進度を阻みます。直感的に操作可能なタッチパネルは便利で学習の負担がないインタフェースとなります。また、可動式のアームなどで本製品を病床に取り付けることで、更に学習効率は向上します。

学習注意力の欠如 VS. Web カメラ利用で教師とインタラクティブ

学童は気が散りやすく、特に一方通行のオンライン教育では学習効率が低下しがちとなります。Wincomm WMP-17X シリーズでは、200 万画素の Web カメラを内蔵(オプション)することができ、スピーカも標準装備されております。そのため、オンライン教育においてもネットワークを通じて教師と双方向でのやり取りが可能となり、より効果的な学習を実現することが可能となります。

医療用 PC の見栄えが良くない VS. 単調感のないアーチ形設計

一般的な専用コンピュータの外観は見栄えが良くなく、学童が主体的に近づくことを避けたりします。Wincomm WMP-17X シリーズでは、純白系の筐体色を選択し、アーチ型の外観を採用しておりますので、学童は親しみやすく、毎回の授業でも玩具で遊ぶ感覚で学習することが可能となります。

イタリア国営児童病院では、Wincomm WMP-17X シリーズを採用したことで、院内の学童オンライン教育は大幅に向上し、ご家族にもご満足頂いているとのことです。